

予防局メディカルサポート部『第77回 全日本学生フェンシング選手権大会（個人戦）』

事業名称	第77回全日本フェンシング選手権大会 （個人戦）	開催日	R6年9月14日(土)～16日(月)
開催場所	沼津市総合体育館（香陵アリーナ）	開催時間	9:00～18:00
参加者	一般参加：413名（個人戦各種目の合計） 静岡県理学療法士会員：6名（延べ）		

【活動内容】

第77回全日本フェンシング選手権大会（個人戦）が「フェンシングのまち沼津」で開催されました。フェンシングは2人の選手が片手に剣を持ち、ピストと呼ばれる細長い試合コートで互いの有効な面を攻防するスポーツです。パリオリンピックでは活躍した選手も多数出場しており、各種目で熱戦が繰り広げられました。静岡県理学療法士会では、昨年度に引き続き日本フェンシング協会、静岡県フェンシング協会から依頼を受けてメディカルサポート活動に参加し、3日間とも帯同されていた医師と共に試合中のアクシデントや試合の合間のケアに対応しました。

処置内容としては足部の捻挫、手指の切創や連戦による筋疲労を訴える選手が多く、試合前のテーピング、試合中の止血処置、試合間のストレッチングなど、選手の状態や要望に応じて関わりました。

●対応者数 延べ52名（男性25名、女性27名）

●処置件数 合計72件

創部処置20件、創部固定2件、アイシング 25件、ストレッチ 4件、マッサージ 2件、テーピング 19件

【活動風景】 ブースでの処置対応の様子(左側2枚、中央1枚)、試合中の様子(右側1枚)

